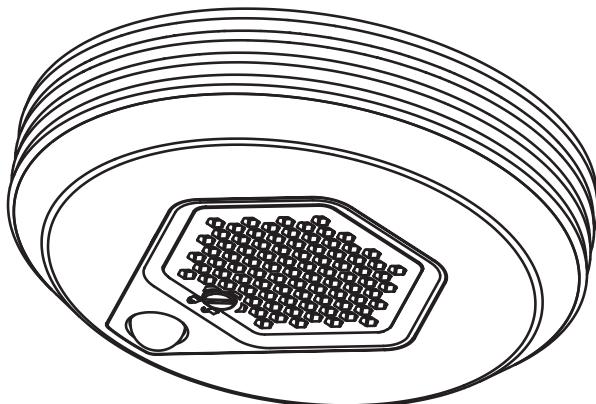


Luminous® LED

オゾン発生器搭載小型ライト OZMH-W60N/OZMH-W60L

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

もくじ

安全上のご注意	P. 2
各部の名称とはたらき	P. 4
取り付ける場所について	P. 5
取り付けかた	P. 6 ~ 7
ご使用方法	P. 7
取りはずしのしかた	P. 8
お手入れのしかた	P. 9
修理・サービスを依頼する前に	P. 10
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

仕様

品名	オゾン発生器搭載小型ライト
型名	OZMH-W60N/OZMH-W60L
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	約8W(照明のみ100%点灯時) 約2.2W(オゾン発生時)
器具光束	約880lm(ルーメン)
オゾン発生量	最大10mg/h
本体質量	約0.6kg
外形寸法	(約)φ180mm×66mm(引掛刃は除く)

- LED 光源など部品の交換は出来ません。
- LED 光源にはバラツキがあるため、同じ型名の商品であっても発光色、明るさが異なる場合がございますので了承ください。
- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の商品は一部異なる場合があります。

J9PS1001B

OZMH-W60N



4 550454 269974

OZMH-W60L



4 550454 269967

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	○は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

!**警告**

 禁止	<p>取り付けできない天井・取り付けできない配線器具には無理に取り付けない。</p> <p>●取り付けできない天井 ・凹凸のある天井（格子天井・船底天井・竿縁天井）　・傾斜した天井 ・取り付け部のまわりに凹凸や極端な突出部がある天井　・簡単にたわむ天井 取り付けられた場合でも火災・感電・落下してけがの原因になります。</p> <p>●取り付けできない配線器具 ・電源端子が露出しているもの　・破損しているもの　・取り付けが不十分でグラグラするもの 火災・感電・落下してけがの原因になります。</p>	
 禁止	<p>電源は交流 100V 以外で使用しない。 火災・感電の原因になります。</p> <p>本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。</p> <p>室内専用なので、屋外では使用しない。 器具周囲温度 5°C ~ 35°C の範囲内で使用してください。 火災・感電の原因になります。</p> <p>ストーブなど温度の高くなるものを本製品の近く・真下に置かない。 火災・故障の原因になります。</p>	 指示
 使用禁止	<p>異常時（こげ臭い、発煙など）は電源を切り、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。</p> <p>換気のできない場所で使用しない。 密閉された空間ではオゾン濃度が上昇し、気分が悪くなる恐れがあります。 換気手段（窓・扉・換気設備）がある場所でご使用ください。</p> <p>適用空間より狭い空間では使用しない。</p> <p>製品が結露する湿気の多い環境、ほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところで使用しない。 オゾンの発生が正常におこなわれない場合があります。 火災・感電の原因となります。</p>	<p>オゾン発生機能を使用する際は下記の内容を守って使用する。</p> <ul style="list-style-type: none">・乳幼児や小さいお子様の手の届く場所では使用しないでください。・ペット等がいる環境ではペット等の様子に注意を払って使用してください。・乳幼児や小さいお子様、ペット等だけの環境ではご使用をお控えください。・天然ゴムやさびやすい金属等はオゾンに触ると劣化しやすいので、ご注意ください。・オゾン濃度によっては、においが気になる場合があります。においが気になる場合や、ご利用中に体調の変化を感じられた場合は使用を中止し、換気等をおこなってください。・ご利用中に体調の変化、身体の異常を感じたときは直ぐに使用を中止し医師に相談してください。・既往症の有る方は、使用に際し医師の相談を受けてください。・オゾン吹き出し口からの空気を直接吸い込まないでください。・人やペットや電気製品、貴金属、宝石に直接吹き付けないでください。・オゾン吹き出し口から30cm以上離れて使用してください。・オゾン吹き出し口に異物や指を入れないでください。・オゾン吹き出し口を覆わないでください。・オゾン発生器のお手入れの際は、必ず電源を切りおこなってください。

⚠ 警告

 指示	<p>取り付けや取りはずし、お手入れをするときは、必ず電源を切る。 感電・けがの原因になります。</p> <p>引掛けシーリングは奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火・落下の原因になります。</p> <p>調光機能のついた電源（壁スイッチなど）は使用することができないので、電気工事士資格取得者に交換工事を依頼する。 火災・故障の原因になります。 工事は販売店・工事店などに相談してください。</p> <p>引掛けシーリングの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま取付専用アダプタを差し込むと、ショート・火災の原因になります。</p> <p>お手入れの際には、必ず電源を切って、本体内部を濡らさない。 火災・感電の原因になります。</p>	 分解禁止	<p>分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にご相談ください。</p>
	<p>ぬれた手で、取り付け作業や取りはずし作業をしない。 感電の原因になります。</p>	 ぬれ手禁止	
	<p>本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。防水仕様にはなっていないため、浴室など湿気の多い場所や、常時湿度が高い場所への設置はしない。 ショート・火災・感電の原因になります。</p>	 水ぬれ禁止	

⚠ 注意

 禁止	<p>点灯中や消灯直後は熱くなっているため器具に触れない。 やけどの原因になることがあります。</p> <p>本製品の一部が破損した場合そのまま使用を続ければならない。 また破損した部分に直接触れたりしない。 けが・やけど、落下の原因になることがあります。</p> <p>ものをぶつけたり、衝撃をあたえない。 本製品の落下による、けが・やけどの原因になります。</p> <p>LED光源を直視しない。 目に悪影響を及ぼす原因になります。</p> <p>ラジオやテレビなどの音響機器・映像機器を近くで使用しない。 雑音の原因になることがあります。使用する場合はできるだけ離して使用するようにしてください。</p>	 指示	<p>天井の材質によっては、変色・変形があるので十分注意する。 光を発し、熱を持つ機器のため、変色・変形の原因になります。</p> <p>被照射物と距離は1m以上あける。 色あせ、変色の原因になります。</p>

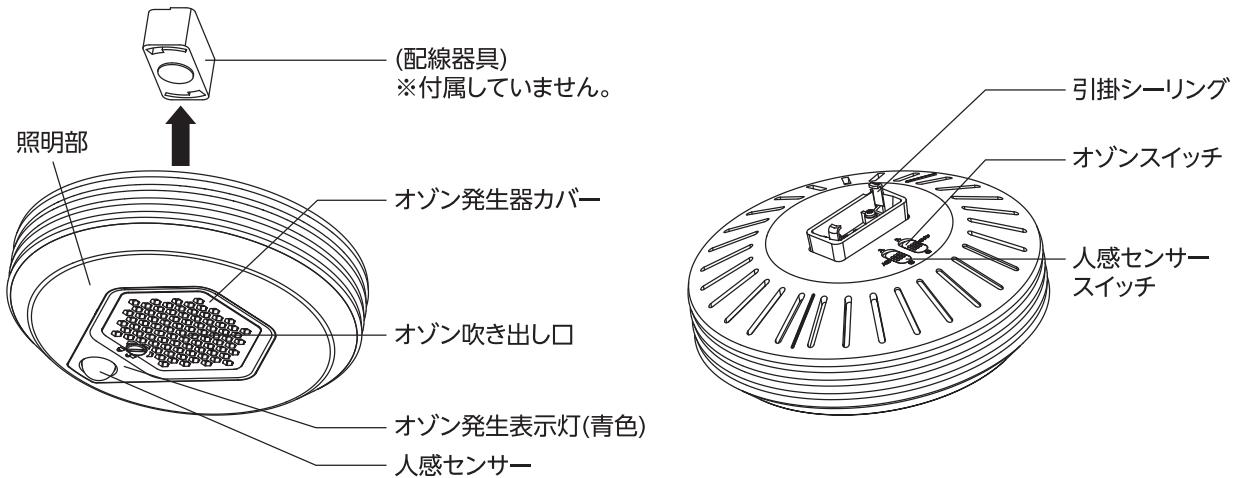
オゾンの人体への影響

オゾン濃度(ppm)	影響
0.01	敏感な人がオゾン臭を感じる
0.02	オゾン臭を感じる(やがて慣れる)
0.06	光化学オキシダントの環境基準濃度(環境省)
0.1	強いオゾン臭を感じる、鼻、喉に刺激 労働環境における許容濃度(日本産業衛生学会)

※日本オゾン協会 オゾンハンドブックを参考

※本製品はトイレや玄関、脱衣所、納戸など狭い空間での使用を想定しています。締め切った空間での使用にてオゾンの匂いが強い（臭い）場合は換気をしてください。

各部の名称とはたらき

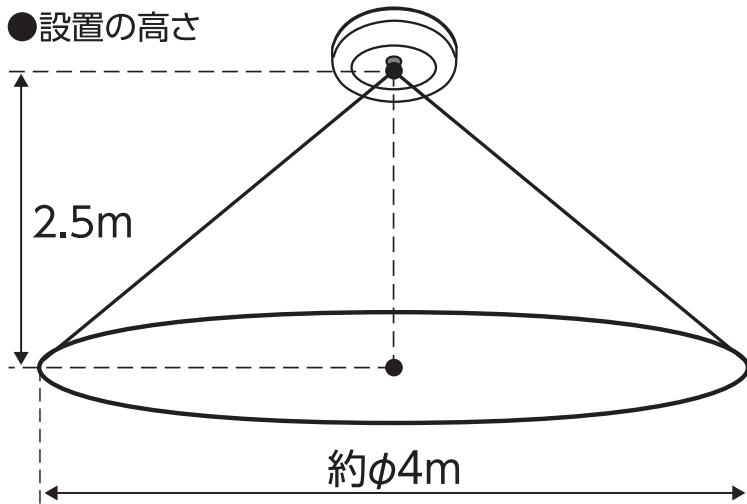


⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none">•取り付け・取りはずしなど、必ず電源を切っておこなう。 感電や故障の原因になります。•配線器具が設置されていない場合、工事は販売店・工事店などに相談する。 配線する、器具を取り付けるなどの作業は、電気工事士法施行規則(第二条)で有資格者での作業 が必要と定められています。資格を持っていない人が、勝手な判断で工事をしたりしないでください。
-------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

取り付ける場所について

人感センサーの感知範囲を考慮して器具を設置してください。

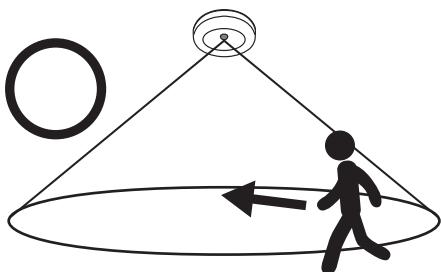
●設置の高さ



⚠ 注意

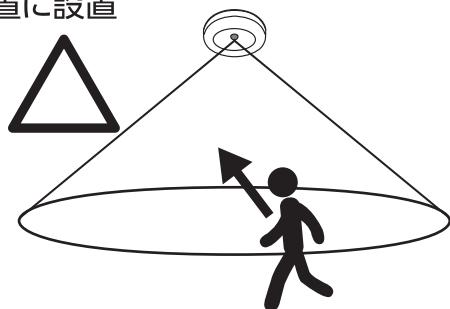
- 取り付け高さは3mまでです。
- 設置場所によっては感知範囲の距離に満たない場合があります。
- 感知範囲は気象条件により差が生じる場合があります。
- 感知範囲内に人の動きを検知すると自動点灯します。
センサーは人や熱源による温度差を動きとして捉えます。感知範囲内に熱源があると人がいなくても点灯する場合があります。(熱源:エアコン、温風ヒーター、窓ガラス、カーテン、動物の近く、光の反射が強い場所など)
- 周囲の温度が高い環境で人の体温との差が小さくなるとセンサーの反応が鈍くなり、感知しないことがあります。

感知エリアを人が横切る位置に設置



より人体感知がしやすくなります。

センサーに向かって人が近づくような位置に設置

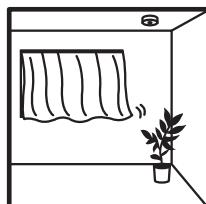


器具のごく近くまで人が近づかないと感知しない場合があります。

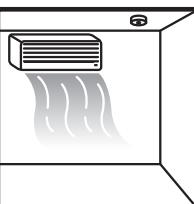
取り付け環境の注意

本器具のセンサーは周囲の温度変化を感じて動作します。

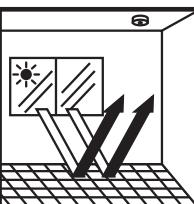
下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。



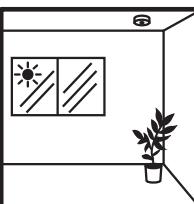
カーテンの近くや
風などでゆれる植
物がある場所



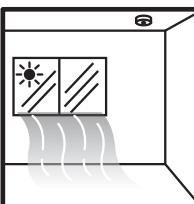
エアコンなどの送
風を受ける場所



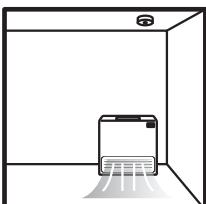
大理石の床や壁な
どの光が反射が強
い場所



日が差し込むガラ
ス窓に近い場所



風が吹き込む窓の
近く



ストーブなどの暖
房器具の近く

取り付けかた

！警告

- ・換気のできない場所では、絶対に使用しないでください。
- ・適用面積より狭い空間では使用しないでください。

取り付け前の確認事項

1. 取り付ける天井の状態を確認する

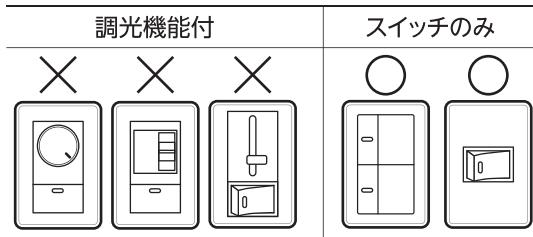
- ・右図[取り付けることのできない天井]のような天井になっていないことを確認してください。

2. 取り付ける天井についている配線器具を確認し、配線器具の出しろを計測・確認する

- ・天井に右図[取り付けることのできる配線器具]のような配線器具が設置されていれば、取り付けることができます。
- ・ただし、配線器具が以下のようなものである場合は取り付けできません。
取り付けできない配線器具
 - ・電源端子が露出しているもの
 - ・破損しているもの
 - ・取り付けが不十分でグラグラするもの
 - ・ケースウェイに取り付けてあるもの
 - ・配線だけのもの
 - ・出しろが少ないもの(埋込一口ゼット／10mm以下、引掛シーリング／21mm以下)
- ・配線器具が設置されていない場合や、取り付けできない配線器具でも交換により取り付けできる場合がありますので、販売店・工事店にご相談ください。
- ・出しろの長さによって本体の取り付け方法が異なりますので、ご確認ください。(P7参照)

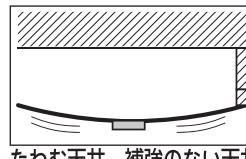
3. 取り付ける電源(壁スイッチなど)に調光機能がないことを確認する

- ・調光機能のついた電源(壁スイッチなど)の場合、使用できません。販売店・工事店にご相談ください。

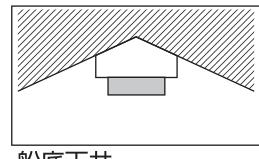


上記イラストのようなスイッチ以外にも、調光機能の付いたスイッチは使用できません。

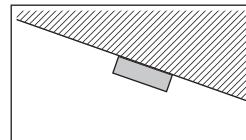
[取り付けることのできない天井]



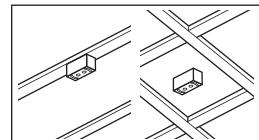
たわむ天井 補強のない天井



船底天井



傾斜した天井



竿縁天井 格子天井

[取り付けることのできる配線器具]



出しろ 11mm



引掛埋込一口ゼット

出しろ 22mm



丸型フル引掛けシーリング



丸型引掛けシーリング



引掛埋込一口ゼット
(ハンガーなし)



丸型フル引掛け口ゼット

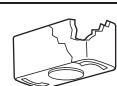


角型引掛けシーリング

[取り付けできない配線器具]



電源端子が露出しているもの



破損しているもの



配線だけのもの



取り付けが不十分で
グラグラするもの

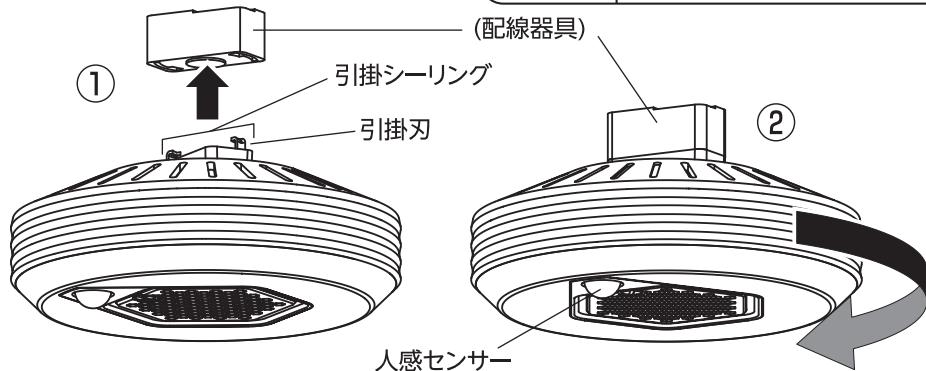
取り付けかた（つづき）

取り付けかた

1. 電源(壁スイッチなど)を切にする

2. 天井の配線器具に本体を取り付ける

- ① 配線器具へ引掛シーリングの2本の引っ掛け刃を差し込みます。
- ② 止まるまで右に回してください。



⚠️ 警告 取り付けをするときや、お手入れをするときは必ず電源を切にする。
感電・やけどの原因になります。

⚠️ 注意 人感センサーに触れたり、強く押したりしないでください。汚れたり破損することにより、センサーがうまく作動しないことがあります。
取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因になります。十分注意してください。

ご使用方法

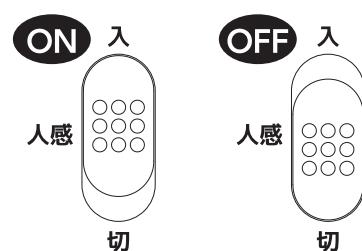
1. 電源(壁スイッチなど)を入れる

電源スイッチをONになると点灯します。
人感センサーがOFFの場合は点灯を継続します。
人感センサーがONの場合はウォームアップモードとなり約30秒点灯後消灯します。



2. 自動点灯/自動消灯(人感センサー)

人感センサーがONの場合は、人を検知している間消灯しません。
人の動きを検知しなければ約1分後に待機状態(消灯)となります。
電源スイッチをONした場合は約30秒後に待機状態(消灯)となります。



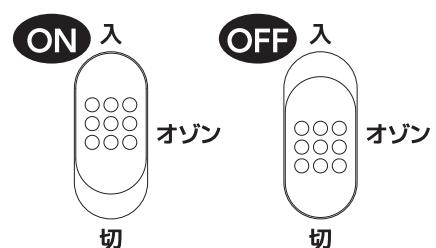
3. オゾン

オゾンスイッチがONの場合は、電源スイッチON時にオゾンを放出します。

8時間後にオゾンの放出を停止します。

オゾン放出中に人を検知しても時間は延長されません。

オゾン放出停止後に人を検知した場合は、再度8時間オゾンを放出します。



取りはずしのしかた

⚠警告

取りはずしの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・火災・やけどの原因になります。

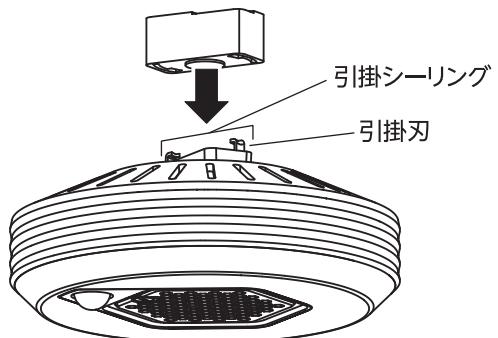
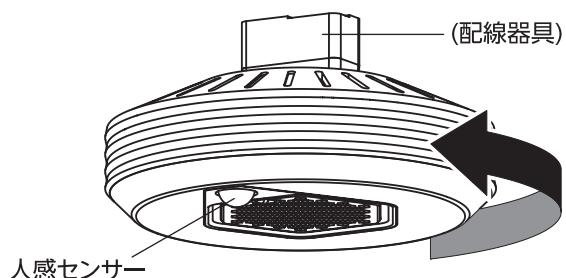
取りはずしのしかた

お手入れするとき、別の部屋に移動させるとき、
転居するときなど、次の手順で取りはずしをおこ
なってください。

1. 電源(壁スイッチなど)を切にする

2. 本体をはずす

本体を反対の手で押さえ、左に回してはずします。



⚠注意

はずれていない状態で本体を強く引っ張ると、配線器具が破損する可能性があります。

お手入れのしかた

⚠ 警告

お手入れの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・火災・やけどの原因になります。

お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に(6か月に1回程度)清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよくしぼってふき取ります。乾いたやわらかい布で必ずふき取り、十分乾いてから使用を開始してください。

⚠ 注意

- 石けん水は必ずふき取る
- 本体の内部を濡らさない
- シンナー・ベンジンなど揮発性のものや、みがき粉、洗剤、たわし・スポンジのかたい面を使用してお手入れをおこなわない
- 殺虫剤などかけたりしない
破損・変色などの原因になります。

オゾン発生器のお手入れのしかた

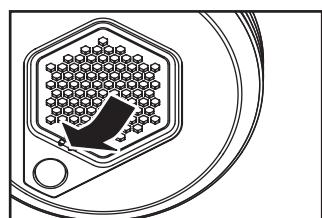
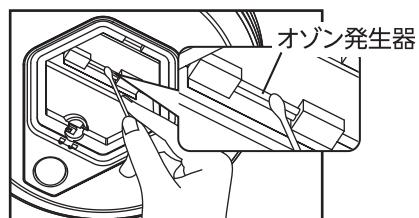
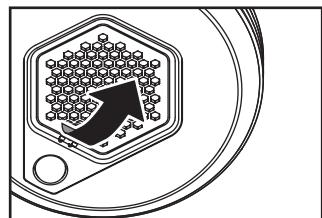
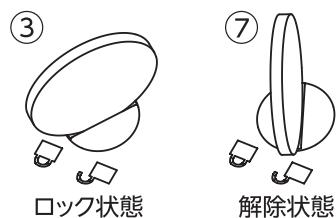
1日8時間の使用に対し、3カ月に1回程度、下記の方法でオゾン発生器の清掃をおこなってください。

・オゾン発生器に汚れが付くと、オゾンが発生しにくくなることがあります。

⚠ 注意

- オゾン発生器はシンナー・ベンジンなど揮発性のものや、みがき粉、洗剤、石けん水を使用して拭かない

- 取りはずしのしかた(P8) 1~2の手順で本体を配線器具からはずす。
- 本体を安定した台の上に置く。
- 硬貨等でオゾン発生器カバーのロックを ▲ の側に回して解除する。
- オゾン発生器カバーを矢印の向きへはずす。
- オゾン発生器を綿棒でやさしく拭く。
- オゾン発生器カバーを矢印の向きへ取り付ける。
- 硬貨等でオゾン発生器カバーのロックを ■ の側に回してロックする。
- 取り付けかた(P6)の手順で本体を配線器具へ取り付ける。



⚠ 警告

- お手入れ時に オゾン発生器カバー以外は取りはずさない

⚠ 注意

- オゾン発生器を傷つけないよう注意する

修理・サービスを依頼する前に



修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
点灯しない	・電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	・ブレーカーが「切」になっている	ブレーカーを「入」にする
点灯中・消灯直後など異音がする	・使用環境により電源部から多少の音が発生することがあります	問題ありません。気になる場合はドウシシャお客様相談室まで、ご相談ください
点灯中・LEDがチラつく	・使用環境により大電力を要する機器が同じ電源幹線に接続されていると、負荷変動で電源電圧が不安定になっている	問題ありません。電源の接続を変更など、工事業者に相談ください
	・強い電波を発生する機器を近くで使用している	強い電波を発生する機器を本機からの距離を離す
オゾン発生表示灯が点灯しない	・オゾン発生器カバーがはずされている	オゾン発生器カバーを正しく取り付ける
	・本体上側にあるオゾン発生装置のスイッチが「切」になっている	本体上側にあるオゾン発生装置のスイッチを「入」にし、電源(壁スイッチなど)を入れなおしてください
オゾン発生表示灯が点灯しているのにオゾンが発生しない	・オゾン発生器が汚れている	オゾン発生器のお手入れのしかた(P9)に従ってお手入れをおこなう(1日8時間の使用に対し、3ヵ月に1回のお手入れを推奨しております)
人が近づいても点灯しない/オゾン発生表示灯が点灯しない	・電源(壁スイッチなど)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	・人感センサーの表面が汚れている	柔らかな布でかるく人感センサーの表面の汚れを落としてください
点灯したままで消灯しない	・感知範囲に暖房などの熱源がある	感知範囲から反応するものを取り除いてください
	・感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
人が近づかなくても点灯する/オゾン発生表示灯が点灯する	・感知範囲にペットなど人感センサーに反応するものがある	感知範囲から反応するものを移動してください
	・感知範囲に暖房などの熱源がある	
	・感知範囲にエアコンや扇風機などの風により動くものがある	
感知エリアに人がいるのに消灯する	・人の動きがない、または動きが小さい	手を振るなど、簡単な動きをしてください

よくあるご質問

Q	停電復帰後に勝手に点灯してしまいます。
A	正常動作です。通常の停電復帰時は、スイッチを探す必要が無いよう、照明が点灯した状態で復帰する設定になっています。点灯中に停電などで一定時間電源が切れた場合、直前の点灯状態で点灯します。
Q	停電復帰後、勝手に点灯しないようにできますか。
A	壁スイッチを「切」にしてください。照明器具側では設定の変更はできません。

長年ご使用の際はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・チカチカしたり点滅する。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、使用を中止してください。製品の故障または寿命と考えられるため、交換をしてください。

MEMO

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. 本製品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2. 保証期間はお買い上げの日から本体1年間です。

※ 保証の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合、保証期間は半分になります。

尚、保証の内容に取換作業等は含まれません。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理は販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理を承ります。

●修理を依頼されるときは



- 故障のときは、ただちに使用をやめて電源を切り、お買い上げの販売店に本製品をお持込みのうえ修理をお申しつけください。
- ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

アフターサービスについてわからないことは…

お買い上げの販売店、またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。